

これからの人材戦略

～アルバイト・パート大不足時代に備える～

日 時

2014年8月8日(金) 13:30~17:30 (受付開始 12:45~)

会 場

LEVEL XXI (レベル21) スターム (東京/大手町)



参 加 規 模

100名 (無料／事前登録制)

参 加 対 象

小売・流通・サービス業

経営者層及び経営企画部門・営業部門・人事部門の責任者の方々

お申込み方法

別紙申込み用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みいただくか、下記URLよりご登録ください。
登録後、受講証をご案内いたします。なお、申込み多数の場合、抽選とさせていただく場合がございますのでご了承ください。

▶ <http://www.b-forum.net/innovative-retail2014/>

開 催 趣 旨

不況からの脱却を遂げつつある日本経済。急速な景気の回復基調に伴い、これまで比較的安い労働力に頼ってきた企業を中心に人材の不足が深刻化しつつあります。特に小売り・外食といった流通業においてその傾向が顕著であり、日々激しさを増す人材争奪競争を乗り切るため、店舗数の削減・営業時間の縮小による従業員一人あたりの負担の軽減、非正規社員の時給アップ・賞与の支給・正社員への登用など、従業員に対する労働待遇を見直し改善する企業が相次いでおります。

しかしながら、家庭の事情や時間的な制約から正規雇用を望まない非正規社員、賞与の支給を境にして退職を考える従業員も少なからず存在し、こういった待遇改善のみによる人材戦略にはある程度の限界があると考えられます。更には少子高齢化による働き手そのものの減少といった構造的な問題もあり、企業側にはこれら一連の改善策に加え、企業全体で従業員個々の能力を引き出し、モチベーションを高め、自分がその企業で働きたいと思うことのできる魅力ある職場環境、仕組みを作っていくことが重要となるのではなかろうか。

今回のセミナーでは、企業が激化する人材争奪競争に打ち勝ち、中長期的な発展を遂げるために必要な施策について考察いたします。冒頭の特別講演では株式会社良品計画 松井忠三会長をお招きし、株式会社良品計画が現場に裁量を委ね社内のモチベーションを向上させる「仕組み」についてお話しいただきます。また事例講演では株式会社あきんどスシローの宇田武文氏(常務執行役員)から、株式会社あきんどスシローが挑戦する店舗人材戦略の現状と課題についてご紹介いただきます。また、最後には深刻化する人手不足についてクリスピーカー・クリーム・ドーナツ・ジャパン株式会社の若月貴子氏(執行役員)、慶應義塾大学大学院の岩本隆教授をお招きし、調査データを基にしたパネルディスカッションを通じ、これからの人材戦略を検証して参ります。

12:45

受付

13:30

ご挨拶 株式会社ビジネス・フォーラム事務局

13:35

特別講演

14:35-14:45

休憩

14:45

事例講演

15:45-15:55

休憩

15:55

16:30

パネル
ディスカッション

パネリスト

株式会社あきんどスシロー 常務執行役員 人事総務本部長(CHO) 宇田 武文 氏

クリスピーカリーム・ドーナツ・ジャパン株式会社 執行役員 管理本部 本部長 若月 貴子 氏

慶應義塾大学大学院 経営管理研究科(KBS) 特任教授 岩本 隆 氏

株式会社ライトワークス 取締役(COO) リテールラーニングファクトリー代表 田中 裕樹

17:30 終了



トップマネジメントが挑む経営革新～MUJI流人材育成～

- 経営改革と組織風土の変革
- 人材の育成・配置
- 海外展開と採用・コミュニケーションの変革

株式会社良品計画 代表取締役会長(兼)執行役員 松井 忠三 氏

プロフィール 1949年生まれ。1973年東京教育大学(現・筑波大学)体育学部卒業。株式会社西友ストア(現・合同会社西友)を経て1992年株式会社良品計画入社。2001年代表取締役社長に就任、赤字状態の組織を“風土”から改革し業績のV字回復に尽力。2008年代表取締役会長に就任、組織の「仕組み化」を継続し現在に至る。株式会社MUJI HOUSE 代表取締役社長、株式会社アール・ケイ・トラック取締役を兼任。2013年「無印良品は、仕組みが9割」(角川書店)を上梓。

シシローが考える『ピープルビジネス』とは～その戦略と課題～

回転すしチェーンを展開する株式会社あきんどスシロー。360を超える店舗は約1,200名の社員と約34,500名のアルバイト・パートが支えています(2014年6月時点)。「うまいしを、腹一杯。うまいしで、心も一杯。」—成長戦略の裏にはこの企業理念に基づくスシロー流ピープルビジネスがあります。社員へのコーチング導入や店舗スタッフへのeラーニングの導入など、店舗チェーンとしては前例に捉われない人事・教育施策を導入してきました。社員とアルバイト・パートと共に成長してきた同社の戦略と課題についてご講演いただきます。

株式会社あきんどスシロー 常務執行役員 人事総務本部長(CHO) 宇田 武文 氏

プロフィール 1970年広島県生まれ。大阪大学卒業後、電通国際情報サービス、A.T.カーニー等を経て、2008年(株)あきんどスシローに参画。2009年同社へ執行役員として転籍。2013年常務執行役員に就任。

リテールラーニング、店舗人材育成の未来像

ライトワークスは最先端のICT(情報通信技術)を活用することによって、多店舗チェーン企業におけるアルバイト・パートの定着率向上をご支援しています。「成長の実感」、「コミュニケーションの促進」、「モニタリング」という3つのキーワードを基に、定着率向上を実現する店舗人材育成の先進事例をご紹介します。

株式会社ライトワークス ビジネス開発部長 井上 将司

プロフィール 日本電信電話(株)などを経て現職。大手フィットネスクラブのタレントマネジメントの仕組みを構築する(2008年～)など、企業のビジネスニーズに対応した人材育成体系の策定やトレーニングの設計に多くの実績を持つ。現在も多店舗展開企業向けに業績・CS・ESの向上に直結する教育施策の設計に携わる。ライトワークスビジネススペーシックシリーズ『コーチング』(ファーストプレス社)を執筆。

今、問われるアルバイト・パート活用～これからの人材戦略～

昨今の景気回復による採用意欲の高まり、少子高齢化の進行などを受けて特に接客業を中心とした小売・飲食チェーンで人手不足が深刻化しております。まさに日本は今、これまでの豊富な若者のアルバイト・パート人材を前提とした店舗戦略から、女性・高齢者・外国人なども含めて人材を中長期的に育成・戦力化する店舗戦略へと舵を切ることが求められているのではないでしょうか。本パネルディスカッションでは、小売・飲食業界でも先進的な人材育成の取組みをおこなっているあきんどスシロー、クリスピーカリーム・ドーナツ・ジャパンの人事責任者に加えて、慶應義塾大学大学院 経営管理研究科(KBS) 特任教授 岩本 隆氏をお招きし、今後の日本のアルバイト・パート活用について討議します。

株式会社あきんどスシロー 常務執行役員 人事総務本部長(CHO) 宇田 武文 氏

クリスピーカリーム・ドーナツ・ジャパン株式会社 執行役員 管理本部 本部長 若月 貴子 氏

プロフィール 西友の経営企画部門にて海外・金融事業等グループ会社管理を担当、海外マネジャー、広報室マネジャーを歴任。2007年、経営コンサルティング会社である経営共創基盤入社。2012年にクリスピーカリーム・ドーナツ・ジャパンに入社し、現職。経営企画・経理・財務・人事・総務・システムを担当。

慶應義塾大学大学院 経営管理研究科(KBS) 特任教授 岩本 隆 氏

プロフィール 東京大学工学部金属工学科卒業。カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)工学部材料学科Ph.D.、日本モトローラ株式会社、日本ルーセント・テクノロジー株式会社、ノキア・ジャパン株式会社、株式会社ドリームインキュベータ(DI)を経て、2012年より慶應義塾大学大学院経営管理研究科(KBS) 特任教授。

株式会社ライトワークス 取締役(COO) リテールラーニングファクトリー代表 田中 裕樹

プロフィール 日本たばこ産業(株)、(株)グローバルサービスを経て(株)ライトワークス創業に参画。グローバル企業との提携・買収から創業支援まで幅広い経験を有する。現在は主に、サービス業等の店舗系企業に対するコンサルティング、人材育成支援に従事するとともに、各種講演、媒体への寄稿多数。東京大学大学院修了、テキサス大学オースティン校経営学修士(MBA)。

